

一年を振り返って 農業セミナー（畜産）閉講式を開催

畜産技術センターでは、畜産の新しい担い手として就農後5年目までの農業者（以下、セミナー生）を対象とした農業セミナー（畜産コース）を開催しています。令和7年6月の開講式を皮切りに、定期的な巡回指導や先進的な経営に取り組む畜産農家の視察研修などを実施してきました。

3月26日（木）に開催した閉講式には、酪農3名、肉牛1名、養豚2名、採卵鶏2名、合計8名のセミナー生が参加しました。就農年数の内訳は、就農1年目2名、2年目2名、3年目2名、5年目2名でした。

閉講式では、すべての畜種に共通する話題である「畜産分野における消毒」について普及指導員が講義を行い、続いて、セミナー卒業生が参加している畜産PR動画を視聴しました。

また、令和7年6月の開講式で普及指導員の助言を受けながら作成した「農業セミナー巡回チェックシート」の飼養管理、経営技術、衛生管理、生産技術、ネットワークの各項目について、今回の閉講式で1年間の成果を振り返り、技術や知識の習得状況を確認しました。

最後に、採点したチェックシートから明らかになった「出来た点」、「出来なかった点」を各自が発表するとともに、セミナー生同士で意見交換を行いました。

特に今回は先輩セミナー生から地域との関わり方について助言があり、活発な意見交換を行うことができました。

今後ともセミナー生の要望をしっかりと把握し、セミナー生のレベルに合わせた支援を続けていきます。

令和7年度の農業セミナー生は、14名（就農1年目3名、2年目2名、3年目4名、5年目4名）です。



受講中



チェックシートの項目チェック



セミナー生と普及指導員を交えた記念撮影